

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 静甲株式会社
 コード番号 6286 URL <http://www.seiko-co.com>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鈴木 恵子
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 鈴木 孝明
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 054-366-1106
 平成25年11月29日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	12,479	13.6	139	△28.5	171	△21.4	78	△49.8
25年3月期第2四半期	10,984	5.4	194	150.6	218	110.4	156	325.9

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 275百万円 (273.7%) 25年3月期第2四半期 73百万円 (43.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	12.15	—
25年3月期第2四半期	24.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	17,897	12,530	70.0
25年3月期	17,760	12,325	69.4

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 12,530百万円 25年3月期 12,325百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00
26年3月期	—	8.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	3.1	470	△31.8	520	△29.4	300	△32.0	46.32

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	6,483,323 株	25年3月期	6,483,323 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	11,114 株	25年3月期	1,094 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	6,476,592 株	25年3月期2Q	6,482,279 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因等により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新政権による経済・金融政策で円安、株高が進行したことで景気は緩やかに回復しつつあるものの、欧州債務問題の長期化及び新興国経済の減速による海外経済の低迷などから、先行きは不透明な状況となっております。

このような経済環境のなか、当社グループにおきましては、前期に引き続き「防災・省エネ・IT」をキーワードに設備投資を実施するとともに、お客様のニーズに合った新製品の開発を継続するなど、製品競争力の強化および販売店との関係強化を図り安定した受注確保に取り組んでまいりました。

各セグメントの業績については、車両関係事業では、登録車の販売が引き続き好調であったため、前年同期の実績を大きく上回りました。また、電機機器事業も前年同期の実績を上回り、冷間鍛造事業は前年同期並みとなりました。一方、産業機械事業では、計画の延期や中止が発生したため前年同期の実績を下回りました。

これらの結果、当社グループの売上高は、前年同期比13.6%増の124億7千9百万円となりました。利益面では、車両関係事業が増収となったものの産業機械事業の減収および原価高により、経常利益は前年同期比21.4%減の1億7千1百万円、四半期純利益は前年同期比49.8%減の7千8百万円となりました。

なお、前年同期には、固定資産売却益4千8百万円を特別利益に計上しております。

〔産業機械事業〕

主要な販売先である食品業界をはじめとして、設備投資への意欲が増しております。しかし、大型案件の売上は依然として少なく、また、改造工事案件の売上も減少したため、売上高は前年同期比6.9%減の17億2千2百万円となりました。利益面では、開発要素の多い案件の売上による原価高および仕掛品の評価損を売上原価に計上したため、セグメント利益（営業利益）は前年同期比98.3%減の2百万円となりました。

〔冷間鍛造事業〕

主力の電動工具部品及び事務機・産業機械部品は需要が堅調に推移したため、前年同期の実績を若干上回りましたが、自動車部品は前年同期が好調であったため前年同期の実績を下回りました。これらの結果、売上高は前年同期比1.1%減の8億3千9百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比0.8%増の7千4百万円となりました。

〔電機機器事業〕

主力のFA関連機器は、自動車関連及び太陽光関連の需要が改善されたため、前年同期の実績を上回りました。また、設備機器においても大型物件の売上により前年同期の実績を上回りました。一方、空調・冷熱機器は前年同期にあったような大型物件の売上がなかったため、前年同期の実績を下回りました。これらの結果、売上高は前年同期比6.6%増の19億9千2百万円となりました。利益面では、人員の増加による経費増等により、セグメント利益（営業利益）は前年同期比13.0%減の1億2百万円となりました。

〔車両関係事業〕

新車販売は、新型インプレッサ及び新型フォレスターの販売の好調が依然として継続していることを要因として販売単価の大きい登録車の販売台数が大幅に増加いたしました。また、輸入車販売、中古車販売も前年同期の実績を上回りましたが、サービス部品部門は前年同期並みとなりました。これらの結果、売上高は前年同期比23.7%増の78億7千6百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比148.7%増の3億1千9百万円となりました。

〔不動産等賃貸事業〕

売上高は、前年同期比6.5%減の4千7百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比44.3%減の1千3百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、178億9千7百万円となり、前連結会計年度末から1億3千6百万円増加いたしました。

この内、流動資産は83億8千7百万円となり、前連結会計年度末から7億2千1百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少8億4千7百万円、受取手形及び売掛金の減少6億7千万円、商品及び製品の増加2億6千7百万円、仕掛品の増加4億6千9百万円によるものであります。固定資産は95億1千万円となり、前連結

会計年度末から8億5千8百万円増加いたしました。これは主に建物及び構築物の増加1億7千7百万円、有形固定資産のその他の増加3億4千2百万円、時価評価による投資有価証券の増加3億1千3百万円によるものであります。

負債合計は53億6千7百万円となり、前連結会計年度末から6千8百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の減少3億7千4百万円、短期借入金の増加1億3千5百万円、未払法人税等の減少1億6百万円、流動負債のその他の減少1億6千7百万円、長期借入金の増加2億9千7百万円、固定負債のその他の増加1億1千6百万円によるものであります。

純資産合計は125億3千万円となり、前連結会計年度から2億5百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加1億9千6百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期業績予想につきましては、平成25年10月23日付当社「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算方法

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,716,630	2,868,872
受取手形及び売掛金	3,506,514	2,835,560
商品及び製品	823,315	1,090,956
仕掛品	499,779	969,102
原材料及び貯蔵品	27,361	26,052
その他	538,183	598,805
貸倒引当金	△2,446	△2,007
流動資産合計	9,109,339	8,387,342
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,803,949	1,981,934
土地	3,289,247	3,276,745
その他(純額)	1,233,774	1,576,372
有形固定資産合計	6,326,971	6,835,051
無形固定資産		
	154,598	165,204
投資その他の資産		
投資有価証券	1,794,948	2,108,278
その他	375,275	401,954
貸倒引当金	△146	△146
投資その他の資産合計	2,170,077	2,510,086
固定資産合計	8,651,647	9,510,343
資産合計	17,760,987	17,897,685
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,299,564	1,924,963
短期借入金	50,704	186,012
未払法人税等	261,191	154,580
賞与引当金	370,049	387,380
資産除去債務	6,092	3,915
その他	1,258,633	1,091,261
流動負債合計	4,246,235	3,748,113
固定負債		
長期借入金	312,198	609,986
退職給付引当金	277,290	284,677
役員退職慰労引当金	115,409	123,441
資産除去債務	42,118	42,387
その他	442,659	558,756
固定負債合計	1,189,674	1,619,248
負債合計	5,435,910	5,367,362

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,337,000	1,337,000
資本剰余金	1,833,576	1,833,576
利益剰余金	8,499,596	8,513,498
自己株式	△697	△5,768
株主資本合計	11,669,474	11,678,306
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	655,602	852,016
その他の包括利益累計額合計	655,602	852,016
純資産合計	12,325,077	12,530,322
負債純資産合計	17,760,987	17,897,685

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	10,984,884	12,479,343
売上原価	8,693,097	10,066,864
売上総利益	2,291,786	2,412,478
販売費及び一般管理費	2,097,414	2,273,470
営業利益	194,372	139,007
営業外収益		
受取利息	1,580	1,701
受取配当金	16,271	19,684
その他	25,952	33,280
営業外収益合計	43,804	54,667
営業外費用		
支払利息	3,648	4,027
売上割引	13,665	13,669
その他	2,260	4,132
営業外費用合計	19,574	21,829
経常利益	218,602	171,846
特別利益		
固定資産売却益	48,665	1,312
抱合せ株式消滅差益	4,686	—
特別利益合計	53,351	1,312
特別損失		
固定資産売却損	—	320
固定資産除却損	2,319	4,312
投資有価証券評価損	3,147	—
特別損失合計	5,467	4,632
税金等調整前四半期純利益	266,486	168,526
法人税等	109,597	89,801
少数株主損益調整前四半期純利益	156,889	78,725
四半期純利益	156,889	78,725

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	156,889	78,725
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△83,272	196,413
その他の包括利益合計	△83,272	196,413
四半期包括利益	73,617	275,138
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	73,617	275,138
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。